

4 子どもが健やかに育つ安心なまちづくり

(1)子育てを支援する生活環境の整備

【現状と課題】

次代に良好な環境を引き継いでいくため、行政と住民が一体となって、環境の保全に努めるとともに、安心して子育てができ、のびのびと安全に利用できる公園施設や公共施設の整備が必要です。

また、十分な判断能力のない子どもたちが、インターネットや書店、コンビニ、テレビなどで性や暴力を描写した有害な情報にふれる機会が多くなっています。田原本町においてもこれら有害情報への対策や自主規制、監視などにおいて町内関係機関、事業所、住民などの協力が必要です。

【計画】

方向の見方 新規： 継続： 充実拡大： 見直し・改善：

施策	施策の内容	方向	担当課
子育てに配慮した地域の意識啓発	<ul style="list-style-type: none"> 田原本町青少年健全育成推進協議会において子育てを取り巻く現状についての情報交換を行い、子どもが健やかに育つ環境整備に努めます。 妊産婦や子ども連れに限らず、すべての人に配慮されたまちづくりを進めるための意識啓発を行います。 	◎	教育総務課 健康福祉課
子育てにやさしい公共施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> 田原本青垣生涯学習センターやスポーツ施設などの公共施設において、子ども連れでも利用しやすいように、バリアフリー化の推進など、必要に応じた施設整備を進めます。 	●	建設課
良好な居住環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> 地域の実情を踏まえつつ、子育て世代がゆとりを持って生活できる住居と良好な居住環境の整備に努めます。 	☆	建設課

方向の見方 新規： 継続： 充実拡大： 見直し・改善：

施策	施策の内容	方向	担当課
公園など身近な遊び場の整備	・子ども会等と連携しながら、園児や小学生が安全安心に使用できる施設の管理を行います。	●	建設課
子どもを取り巻く有害環境対策の推進	・町内関係機関、事業所、住民などに、性や暴力などに関する有害な情報の提供に対する自主的措置を働きかけます。	●	建設課

【主な事業】

事業名	事業内容
生活道路の整備促進	妊産婦や子どもの安全を確保するため、生活道路や通学路の整備を推進する。
公共施設の利用方法の見直し	妊産婦や子どもをはじめ、誰にでも利用しやすい公共施設を目指す。
安全な遊び場の確保	安全や快適性に配慮し、公園の整備や施設の利用方法などの見直しをする。

(2) 子どもの安全の確保

【現状と課題】

近年、凶悪犯罪が増加する中で、子どもがその犯罪の被害者となるケースも増加しています。田原本町では、昨今の社会状況を踏まえ、子ども 110 番の家の設置、交通安全指導など防犯や交通安全に関する取り組みを行っています。

犯罪の増加、自動車通行量の増加が見込まれる中、今後とも子どもが安全で安心して暮らすことができる環境づくりをまちぐるみで推進していくことが大切です。

【計画】

方向の見方 新規： 継続： 充実拡大： 見直し・改善：

施策	施策の内容	方向	担当課
子どもを犯罪から守るための活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロールなど、まちをあげて子どもを対象にした犯罪被害の予防・防止に努めます。 ・不審者から子どもを守るため、ボランティアの協力を得ながら児童公園の見守りを行うとともに、防犯カメラの設置や視覚の妨げをなくし、子どもの安全の確保に努めます。 ・子ども 110 番の家の設置の拡充に努めます。 	◎	住民生活課 建設課 生涯教育課
子どもの交通安全確保の取り組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教育の徹底を図るとともに、通学指導等の交通安全にかかわる行事や広報活動の充実に努めます。 	◎	住民生活課

【主な事業】

事業名	事業内容
安全に関する意識啓発	防犯や交通安全、防災に関する意識啓発について広報などを通じて実施する。
地域防犯体制の強化	警察や自治体などが協力し、地域ぐるみでの防犯体制を強化する。
子ども 110 番の家の設置	住民の協力を得て、民家や事業所、病院などに設置している。子どもたちが声掛けや連れ去りなど危険に接した際の緊急避難場所になるほか、設置者は子どもを保護し、警察に通報する。
交通安全運動	住民総ぐるみの交通安全活動を計画・実行し、交通安全意識の高揚に努める。 田原本警察署や住民との連携強化により違法駐車撲滅を図り、交通安全性を高める。